

- バラ(苗生産日本一)や野古墳群(国文化財)など大野町の観光資源だけでなく、隣接する西美濃観光圏まで広く観光情報をPR
- 整備が進む東海環状道(仮称)大野・神戸ICの開通(予定)を活かし、通常時には周辺地域から広く観光客を呼び込む拠点(地域観光総合窓口の設置)となるほか、災害時には既存の広域防災拠点を補完し連携して活動する防災拠点として機能

<地方創生拠点としての機能>

地域センター型

○バラ苗生産日本一



○全国有数の富有柿の産地



■大野町拡大図



来振寺(国宝 五大尊像)



名鉄廃線敷活用事業(サイクリングロードの整備)



北岡田家住宅(国登録有形文化財)

■広域防災拠点の機能強化

- ・岐阜県西濃圏域の広域防災拠点として「ソフトピアジャパン」が指定
(岐阜県災害時広域受援計画により県内7施設を指定(H26.8改訂))
- ・既存の広域防災拠点を補完し連携して活動する施設として「道の駅(仮称)大野」を追加候補予定地に選定

西濃圏域広域防災拠点(ソフトピアジャパン)の課題・不足する機能を「道の駅」が補完

- 医療搬送拠点の機能
→ヘリコプター場外離着陸場の整備
- 活動拠点の機能
→ICに近接、オープンスペースの確保、防災設備の整備

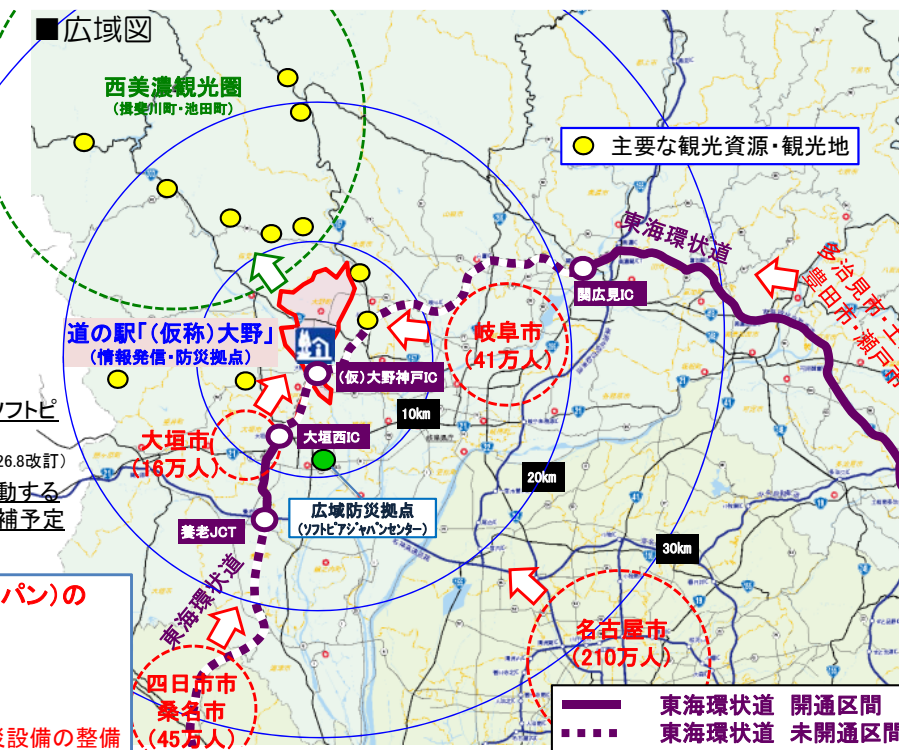
地域福祉

公共交通の乗継拠点・子育て支援

防災

防災拠点・災害避難支援

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
(仮称)大野	岐阜県	大野町	主要地方道 岐阜関ヶ原線	新設	平成29年	一体型



<実施内容>

- 地域の特産物販売・直売及び、雇用などによる産業振興の整備
- 地域資源を活かした体験・交流機会の提供
- 地域公共交通ネットワークの乗継拠点
- 地域観光案内窓口の設置(大野町+西美濃観光圏)
- 自衛隊等の広域支援活動を想定した防災拠点の整備
- 子育て支援施設及び子どもの安全性の高い遊び広場の整備

<提案の先駆性・ポイント>

※イメージであり、今後、変更があります。

- 東海環状道(仮称)大野・神戸IC開通(予定)を契機に、町内に点在する観光資源の回遊性を高めるため、河川敷や廃線敷を利用したサイクリングロードの整備を図るとともに、特産品であるバラ苗や柿を中心とした産業振興拠点とする(農商連携した商品開発・販売)
- 災害時の(仮称)大野・神戸ICからのアクセス性を活かし、災害時の防災拠点として機能(ヘリコプター場外離着陸場、救援スペース・貯水槽・備蓄倉庫・太陽光・蓄電池等を整備)